

(平成29年6月作成)

事務事業評価シート

(H.29)No.	3065	(H.28)No.	3065
-----------	------	-----------	------

事務事業名	コミュニティバス運行補助金		
担当部局名	都市整備部	担当室名	都市計画室
		室長名	田中 康生

会計区分	事業コード	382003
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	公共交通対策事業	
項 土木管理費	(小事業名)	
目 交通対策費	コミュニティバス運行補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	4	魅力的な都市環境づくり
	施策	3	交通計画
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
交通空白地域、交通不便地域における地域コミュニティ交通の運営を支援し、自家用車やバイクなどの移動手段を持たない交通移動不便者の移動手段を確保します。
事業内容
地域コミュニティ交通推進方針に定める交通空白地域及び交通不便地域において、地域住民によって組織された運行協議会が実施する地域コミュニティ交通運営事業に対し運営補助や支援を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)						
主な事業の実績・計画	・コミュニティバス運行補助金 4地域(錦生・薦原・緑が丘・美旗)×@3,000千円	・コミュニティバス運行補助金 4地域(錦生・薦原・緑が丘・美旗)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円						
		<table> <tr> <th>H.30年度(事業計画)</th><th>H.31年度(事業計画)</th><th>H.32年度(事業計画)</th></tr> <tr> <td>・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円</td><td>・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円</td><td>・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円</td></tr> </table>	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円	・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円	・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円
H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)						
・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円	・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円	・コミュニティバス運行補助金 5地域(赤目含む)×@3,000千円 ・コミュニティバス障害者運賃免除分助成金 300千円 ・NPO等運営バス支援補助金 赤目 300千円						

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		12,000千円		12,300千円	15,600千円	15,600千円	15,600千円
内訳(千円)							
国・県支出金					300	300	300
地方債							
その他()							
一般財源	0	12,000	0	12,300	15,300	15,300	15,300
人工数							
職員		0.30人		0.30人	0.30人	0.30人	0.30人
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	2,250千円	0千円	2,250千円	2,250千円	2,250千円	2,250千円
①+②総事業費	0千円	14,250千円	0千円	14,550千円	17,850千円	17,850千円	17,850千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
各地域では、運行事業の安定化に向けて様々な努力をいただいておりますが、今後、協議会役員等の高齢化により、後継者の面からも事業継続性が懸念されています。また、利用促進のために様々な取組をいただいておりますが、利用者数は減少傾向にあるため、更なる利用促進について検討する必要があります。地域のコミュニティバスについては、地域づくり組織との協働により、交通不便地1地域を残し4地域で運行していますが、それぞれのコミュニティバス同士の横の連携を深めていくことにより、ネットワークとしての機能強化や利用者の利便性向上を図っていく必要があります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】	継続(現行)
継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に係る市の計画
地域とともにコミュニティ交通の事業運営に関する課題解決に向けた検討を進めるとともに、必要な支援を行いながら、地域と連携して事業の効率性を高める取組を進めます。また、地域運行協議会同士が相互に連携して協議する場として新しい協議体を組織し、コミュニティバス相互の連携を深めることにより、利用者にとってより利便性の高いものとなるよう、取組を進めます。交通不便地の赤目地域におけるコミュニティバス導入の検討や、既存コミュニティバスについて持続安定的な運行を可能にするため、支援体制を継続していく必要があります。	名張市地域コミュニティ交通推進方針 名張市地域公共交通網形成計画